



越後丘陵公園ならではの里山の風景

## 水辺を彩る初夏の風物“アサザ”が見頃です！



見頃を迎えたアサザ（平成29年6月22日撮影）

謹啓 向暑の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

国営越後丘陵公園の里山フィールドミュージアムでは、初夏を彩る花“アサザ”が花の水辺区、山の水辺区で、見頃を迎えています。

- 池前面を覆うまでに成長し、黄色の絨毯のような景観が楽しめます。
- アサザは半日花のため観賞は午前中がおススメです。
- 数万本のアサザが開花しており、7月中旬まで見頃が継続する見込みです。

また、アサザと同じく里山の風物である“ホタル”を日中でも観察できるように展示を行っています。

皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載を賜りますようお願い申し上げます。 謹言

【配布先】長岡市政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、他

【お問合せ先】

〒940-2082 新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又1950-1

国営越後丘陵公園 越後公園管理センター 企画運営グループ 担当：滝・松田・中野・小林

電話 0258-47-8001 FAX 0258-47-8002

担当携帯 080-3418-2395 公園HP <http://echigo-park.jp/>



## ●里山 朝の風物“アサザ”見頃です！

アサザは水辺に生える植物で、日本では本州及び九州に分布し、新潟県では絶滅危惧種に入っている希少種<sup>かすみがうら</sup>です。黄色い花が水面を覆うように咲く特徴があり、霞ヶ浦などではアサザを用いた湖の再生事業を進め、水鳥や昆虫類のオアシスをつくっています。

当公園では、保護・増殖に向けた環境づくりを「花の里山ボランティア」が手掛け、年々生育範囲は広がって、水辺区一面に満開のアサザがご覧いただけるようになりました。

花は半日花で朝に開花し昼過ぎには閉じてしまいますので、**ご覧いただくのは午前中がオススメです。**

見頃は7月中旬頃まで続く見込みで、10月上旬頃まで開花をお楽しみいただけます。



花の水辺区に咲く“アサザ”（平成29年6月22日撮影）

## ●里山 夜の風物“ホタル”の展示

期間：6月22日（木）～7月2日（日）

時間：開園時間中

里山フィールドミュージアム内の里山交流館えちごにあんでは、公園内に生息している“ホタル”の展示を行っています。普段はあまり見ることのない、日中の明るい時間帯の“ホタル”を観察することができます。



### 里山の環境づくり

里山フィールドミュージアムでは、里山の懐かしい原風景を楽しんでいただけるよう、里山の環境整備を行っています。“アサザ”の保護、増殖や“ホタル”が見られる環境づくりもその一環です。

## ●ホタル観察会

開催日：6月24日（土）、25日（日）

時間：18:00～20:30（参加者のみ夜間特別開園）

開催日の2日間に限り、里山フィールドミュージアムを夜間特別開放し、ホタルの観察会を行います。（事前申込参加者のみ）ゲンジボタルやヘイケボタルなど里山フィールドミュージアムに生息するホタルの解説を聞きながら観察できます。



昨年度開催の様子